新時代への責任と決断

名取市議会議員

吉田 良の 名取市政ビジョン

第12号

ゆりりん愛護会 春の植樹会

KPM 増田川清掃

2月議会 総務消防常任委員会

名取市議会議員一般選挙

1月　名取市新春祝賀会や増田西地区新春のつどいなど新年会に参加しました。消防出初式、成人式などに出席しました。名取市議会議員一般選挙において、1454票の得票により4位当選となりました。

2月　生涯学習推進大会、名取市議会議員研修会、木村秋則氏講演会などに出席しました。議員協議会において、名取市組織機構の見直し(案)について説明を受けました。

3月　議員協議会において、第六次名取市行財政改革大綱(案)について説明を受けました。KPM増田川清掃などに参加しました。

4月　議員協議会において、新型コロナウイルス感染症防止対策における市立学校の臨時休業及び令和2年度の学校再開、放課後児童クラブの対応について説明を受けました。

5月　八幡南町内会花壇整備などに参加しました。

6月　KPM増田川清掃、八幡南町内会共同清掃、ゆりりん愛護会植樹会などに参加しました。ゆりあげ食彩館内覧会に出席しました。

新型コロナ感染症に係る主な支援制度

個人向け

- 特別定額給付金
  1人10万円　申請期限8月12日
- 給付奨学金(家計急変)
  すでに大学等に在学している人が対象
- 住居確保給付金
  賃貸住宅の家賃額　原則3カ月間
- 休業支援金
  休業手当が支給されない従業員に直接給付
- 小学校休業等対応助成金
  委託を受けて個人で仕事をする方
- 国民健康保険税減免制度
  新型コロナの影響で収入が減少した世帯等
- 税の納付・公共料金支払いの猶予制度

事業者向け

- 持続化給付金
  ひと月の売上が前年同月比で50%以上減少
- 家賃支援給付金
  売上急減テナント事業者に家賃等一部補助
- 感染症拡大防止協力金
  休業等の要請に全面的に協力した者
- セーフティネット資金(保証4号)(保証5号)
  円滑な資金調達の支援
- 雇用調整助成金
  解雇等を行わず雇用の維持を図る事業主
- 小学校休業等対応助成金
  臨時休校に伴う有給休暇賃金相当額
- テイクアウト・デリバリー応援補助金
  持ち帰り等に参入・転換・拡大した飲食業者
- 中小企業等経営支援金
  ある月の売上が前年同月より減少
  持続化給付金と併用可　申請期限8月31日

ほかにも様々な制度がございます。吉田事務所では申請に関する相談を受け付けております。

ともに考えよう、仙台名取合併構想

第7回ゲスト
仙台市議会議員
千葉修平 氏

吉田 良

仙台生まれ。仙台南高等学校、東京音楽大学卒業。名取市立みどり台中学校など県内の中・高等学校に勤務。平成26年まで学習塾経営。
現在、名取市議会議員(2期)、総務消防常任委員会委員長、名取市民合唱祭実行委員会顧問、混声合唱団せせらぎ指揮者など。

5月3日(日)　10:30

(吉田)県内ではPCR検査を希望しても、すぐに受けられない実情があります。

(千葉氏)宮城県全体として1日あたり260件(うちドライブスルー検査が100件)の検査が可能です。しかし手続きを踏まないと受けられないのが現状です。

名取市には新型コロナに対応できる病院がなく、感染者は仙台市立病院に入院することもあり得ます。公立病院の感染症対策は、運営費負担も含む連携が筋であろうと思います。

両市は経済圏という意味では一体化しています。名取市民が仙台市の施設を利用することに違和感はありませんが、負担も分担し合うことがベターだと思います。

感染症対策という重要な課題については、ベッド数が十分ではないなどの解決には、広域連携では対応が難しくなりそうだと感じています。

一体化をさらに進めることによって、行政サービスはより便利になると予想されます。市町村合併は市民が判断することなので、機運が高まれば検討に移るべきでしょう。実際問題として、合併できる環境にかなり近づいているように思います。

経済対策でも仙台市は財政力を発揮していますね。

仙台市では休業協力金についても1事業者あたり40万円、2施設以有する場合は80万円と、他市町村より手厚い給付が行われます。また、協力金の対象とならなかったフリーランスの方などに対する支援金制度も創設しました。

本日は憲法記念日です。地方自治の条項の改正を求める声があります。今後、自治体の責任はますます重くなっていくと思われます。感染症の脅威を乗り越えていくために、地方制度はどのような方向へ進むとお考えですか。

首都圏の人口過密化は、効率性と脆さを兼ね備えていると考えさせられました。これからは、地域の自立性を高める分散型社会へ転換すると予想しています。東北ブロックが自立して経済を回していくためには、仙台が、東京に集中している首都機能や本社機能の受け皿になる必要があると思います。

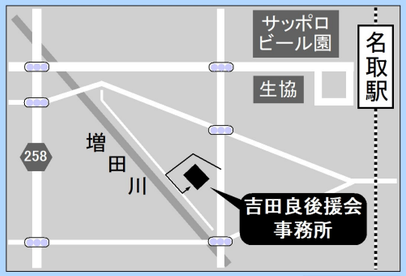
仙台市だけでは小さいのではないですか。

名取や塩竈などを含む150万人規模の経済圏として、受け皿になることが理想ですね。

名取から、地方分権と道州制移行の加速化を！

吉田良後援会は会員を募集しています

◎ 事務所　〒981-1231 名取市手倉田字八幡165-32西
◎ TEL　090-3368-1771　FAX　022-774-1771
◎ ツイッター・ライン　@ryoyoshida1771
◎ ホームページ　http://www13.plala.or.jp/ryokoenkai
後援会入会申し込みはQRから▸



令和2年7月1日　発行　討議資料